

目 次

平成31年度 特別支援教育特別専攻科 学生募集要項

| | ページ |
|----------------------|-----|
| 1. 募集人員 | 1 |
| 2. 出願資格 | 1 |
| 3. 出願手続 | 1 |
| 4. 障がい等のある入学志願者の事前相談 | 3 |
| 5. 受験票の発送 | 3 |
| 6. 選抜方法 | 3 |
| 7. 学力検査等の日程 | 3 |
| 8. 学力検査等の概要 | 3 |
| 9. 学力検査等の配点 | 3 |
| 10. 合格発表 | 4 |
| 11. 入学手続 | 4 |
| 12. 入学料及び授業料 | 4 |
| 13. 履修方法及び教育職員免許状 | 4 |
| 14. その他 | 4 |
| 特別支援教育特別専攻科入学者選抜実施状況 | 5 |
| 特別支援教育特別専攻科の概要 | 6 |
| 特別支援教育特別専攻科教育課程表 | 7 |
| 入学志願書記入上の注意 | 8 |

【別添書類等】

入学志願書・履歴書
受験票・写真票
研究希望等調書（表紙）
払込取扱票（検定料払込用紙）
あて名票
受験票送付用封筒
推薦書
在職期間証明書
出願用封筒

平成31年度 京都教育大学特別支援教育特別専攻科 学生募集要項

1. 募集人員

特別支援教育専攻 35名

- (注) 1 一般受験者を対象とした「A型入試」、現職教員等を対象とした「B型入試」に分けて実施する。
(注) 2 「現職教員等」とは、「2. 出願資格 B型入試（現職教員等対象）」の要件を満たす者をいう。

2. 出願資格

○A型入試（一般受験者対象）

幼稚園、小学校、中学校、又は高等学校の教諭の普通免許状を有する者（平成31年3月31日までに取得見込の者を含む。）であって、次の各号の一に該当する者

- (1) 大学を卒業した者（平成31年3月31日までに卒業見込みの者を含む。）
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者（平成31年3月31日までに授与される見込の者を含む。）
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者（平成31年3月31日までに修了見込みの者を含む。）
- (4) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）

○B型入試（現職教員等対象）

A型入試（一般受験者対象）の出願資格に該当し、次の要件を満たす者

日本の教育関係機関（学校教育法第1条に規定する幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校並びに都道府県若しくは市区町村の教育委員会及び国公立の教育研究所等）において教員等（常勤）として平成31年3月31日までに3年以上の経験を有する者

なお、幼稚園教諭免許状を有する者で、幼保連携型認定こども園において教員等（常勤）として平成31年3月31日までに3年以上の経験を有する者も現職教員等を含む。

- ・平成31年3月31日以前に退職する予定のときは退職予定日で経験年数を算出する。
- ・1か月未満の場合は1か月として計算する。
- ・休職期間（育児休業、国際派遣等も含む。）は、経験年数に算入しない。

(注) A型入試・B型入試とも、「13. 履修方法及び教育職員免許状」のただし書きに注意すること。

3. 出願手続

入学志願者は、出願書類等を一括し、本学所定の出願用封筒に入れて郵送すること。

(1) 出願期間

平成30年12月12日(水)から12月17日(月)

出願期間後に到着した場合でも、**12月17日(月)**以前の発信局消印のある**書留速達**に限り有効とする。

(2) 出願書類等の送付先

〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町1番地
京都教育大学 教務・入試課 入試グループ

(3) 出願書類等

| 書類等の名称 | 提出 該当者 | 様 式 | 摘 要 |
|--|-----------------|-----------------------|---|
| ① 入学志願書 | 全 員 | 本学所定用紙 | 入学志願書記入上の注意をよく読んで記入すること。 |
| ② 履歴書 | | | 入学志願書裏面 |
| ③ 受験票・写真票 | 全 員 | 本学所定用紙 | 出願前3か月以内に撮影した上半身・無帽写真(4cm×3cm)を貼付すること。 |
| ④ 成績証明書 | 全 員 | | 出身大学長等が作成したもの。厳封のこと。 (コピーガードの施された用紙の場合は、厳封不要。) |
| ⑤ 卒業(見込)証明書 | 全 員 | | 出身大学長等が作成したもの。 |
| ⑥ 教育職員免許状 授与証明書又は 教育職員免許状 取得見込証明書 | 全 員 | | 免許状を授与された都道府県教育委員会から交付された証明書 又は在学する大学長等が作成した取得見込証明書を提出すること。 ※免許状の写しは不可。 |
| ⑦ 研究希望等調書 | 全 員 | | 入学してから研究しようとするテーマとその要旨を2,000字以内で作成すること。 本学所定の表紙を添付すること。 |
| ⑧ 検定料 | 全 員 | 本学所定用紙 | 16,500円 本学所定の払込用紙を使用し最寄りの郵便局の窓口で払い込み、「振替払込受付証明書」を入学志願書の所定欄に貼付すること。(払込手数料は出願者負担) ※既納の検定料は、返還しない。 ただし、次に該当する場合は、該当者の申し出により当該検定料(16,500円)を返還する。 ・出願書類を提出しなかった場合 ・出願書類が不備等により受理されなかった場合 該当者には、検定料返還請求書を送付するので、教務・入試課入試グループまで申し出ること。 |
| ⑨ 受験票送付用封筒 | 全 員 | 本学所定用紙 | 封筒に志願者のあて先を明記し、返信用切手(372円分)を貼付すること。 |
| ⑩ あて名票 | 全 員 | 本学所定用紙 | |
| ⑪ 在職期間証明書 | B型入試 志 願 者 | 本学所定用紙 又は 任意の様式 | 任命権者が作成したもの。 |
| ⑫ 推薦書 | 教育委員会 から派遣の者 | 本学所定用紙 又は 任意の様式 | 任命権者が作成したもの。 |

(4) 出願に関する注意事項

- ア. 出願書類等に不備がある場合には、受理しないことがあるので十分に注意すること。
- イ. 提出後の出願書類等の変更及び記入内容の変更は認めない。
- ウ. 内容確認のため最終出身学校に照会する場合がある。入学手続後、提出書類に不備が判明したときは、入学を取り消すことがある。
- エ. その他大学が指示する必要書類を提出すること。
- オ. 出願時に提出した書類等は返還しない。

4. 障がい等のある入学志願者の事前相談

障がい等のある入学志願者で、受験上あるいは修学上の配慮を必要とする者は、平成30年11月22日(木)までに本学教務・入試課入試グループへ申し出ること。

なお、11月23日以降であっても、その状況によっては考慮できることがあるので申し出ること。

5. 受験票の発送

受験票及び受験に際しての注意事項等は、平成31年2月4日(月)に発送する。

6. 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査及び面接の成績、出願書類(成績証明書、研究希望等調書)の内容を総合して判定する。

7. 学力検査等の日程

- (1) 学力検査等実施日 **平成31年2月16日(土)**
(2) 学力検査場 京都教育大学 京都市伏見区深草藤森町1番地
(3) 学力検査等時間割

| 専攻名 | 学 力 検 査 | 面 接 |
|----------|-------------|-------------|
| 特別支援教育専攻 | 10:00~11:30 | 12:30~15:30 |

※面接は、終了予定時刻以降に及ぶ場合がある。

8. 学力検査等の概要

【学 力 検 査】

| 専攻名 | 検 査 の 概 要 |
|----------|--|
| 特別支援教育専攻 | A型入試(一般受験者対象) 【特別支援教育基礎】 特別支援教育にかかわる基礎的事項について説明させる。 B型入試(現職教員等対象) 【小論文】 特別支援教育の理論・実践にかかわる事項について論述させる。 |

【面 接】

| 専攻名 | 検 査 の 概 要 |
|----------|------------------------|
| 特別支援教育専攻 | 志望の動機や研究テーマ等を中心に質問を行う。 |

9. 学力検査等の配点

| 専攻名 | 学力検査 | 面 接 | 合 計 |
|----------|------|-----|-----|
| 特別支援教育専攻 | 100 | 100 | 200 |

10. 合格発表

平成31年2月21日（木） 午前10時

合格者の受験番号を本学のホームページに掲載するとともに、合格者に通知する。
なお、電話等による照会には一切応じない。
※教育委員会からの推薦を受けている者は、合否を任命権者に通知する。

11. 入学手続

詳細については、合格者に別途通知する。

12. 入学料及び授業料

入 学 料 58,400円
授 業 料 (年額) 273,900円

- (注) 1. 上記の入学料及び授業料は、平成30年度入学者の金額であり、平成31年度入学者については、変更する場合がある。
2. 在学中に授業料の改定を行った場合は、改定時から新授業料が適用される。

13. 履修方法及び教育職員免許状

本専攻では、一種免コース及び専修免コース（特別支援学校一種免許状（知的障害者、肢体不自由者、病弱者のいずれかに関する教育の領域が定められた免許状）又は養護学校教諭一種免許状を有する者）に分かれ、コース毎に定められた教育課程を履修し、専攻科を修了した者は特別支援学校教諭一種免許状（一種免コース）又は特別支援学校専修免許状（専修免コース）を取得することができる。

ただし、一種免コースで特別支援学校教諭一種免許状を取得するには、学士の学位を有していることが必要である。（平成元年4月1日現在で現職教員であった者は、学士の学位を有していなくても特別支援学校教諭一種免許状を取得できる。）

14. その他

- (1) 受験のための宿泊施設の斡旋は行わない。
- (2) 過去1年間の入試問題は、教務・入試課入試グループで閲覧することができる。
- (3) この募集要項に記載されていることについて変更が生じたときは、必要に応じて通知等を行うことがあるので留意すること。
- (4) 本学特別支援教育特別専攻科の入学試験事務は、下記で取り扱う。
〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町1番地
京都教育大学 教務・入試課 入試グループ
- (5) 電話による問い合わせ
問い合わせ時間等は、土曜日、日曜日及び祝日を除く9時から17時（12時30分から13時30分を除く。）
電話（075）644-8161（問い合わせは原則として、本人が行うこと。）

【 参 考 】

平成30年度 特別支援教育特別専攻科 入学者選抜実施状況

| 専 攻 | 募集人員 | | 志願者 | 受験者 | 合格者 | 入学者 |
|----------|------|----|-----|-----|-----|-----|
| 特別支援教育専攻 | 3 5 | A型 | 9 | 7 | 6 | 6 |
| | | B型 | 1 3 | 1 2 | 1 2 | 1 2 |
| | | 合計 | 2 2 | 1 9 | 1 8 | 1 8 |

入学者選抜試験に関する個人情報の取扱いについて

本学が実施する入学者選抜試験において取得した個人情報については、次のとおり取扱います。

1. 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人京都教育大学個人情報保護規程」に基づき取扱います。
2. 出願書類等に記載された氏名、住所その他の個人情報については、①出願処理、②入学者選抜試験の実施、③合格発表、④入学手続業務、⑤入学者選抜方法改善のための調査・研究及びこれらに付随する業務の実施のために利用します。
3. 出願書類等に記載された個人情報及び入学者選抜試験の成績は、入学者のみ入学後の①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（奨学金、授業料免除、健康管理等）、③授業料等に関する業務を行うために利用します。
4. 入学後の学生生活支援のため京都教育大学生生活協同組合から申し出があった場合は、利用目的を限定した上で合格者の出願書類等に記載された個人情報のうち氏名及び住所を提供する場合があります。

特別支援教育特別専攻科の概要

1. 目的

本専攻科は、大学（4年制）の学部（学科）で修養した教養および専門を基礎として、高度の実践研究的性格を持つ教育内容の修得を目的としている。

さらに、義務教育諸学校等における特別支援教育の充実に資するため、現職教員や教育職員免許状（特別支援学校教諭）取得者を対象とする専門教育を行い、一人ひとりのニーズに合った教育を進めていくことのできる教員の養成を目的としている。

2. 修業年限

修業年限は1年であり、2年を超えて在学することはできない。

3. 教育課程

本専攻科の教育課程は、乳幼児期、児童期、そして青年期の各発達の質的転換期における障害のある幼児・児童・生徒の教育、心理、生理・病理及び福祉に関する教育・研究や臨床実習、教育実習、観察実習に重点が置かれている。

特別支援教育専攻では、一種免コースと専修免コース（特別支援学校一種免許状（知的障害者、肢体不自由者、病弱者のいずれかに関する教育の領域が定められた免許状）又は養護学校教諭一種免許状を有する者）に分かれ、各々の教育課程を履修する。

◎ 特別支援教育特別専攻科 教育課程表

[特別支援教育専攻]

| | 免許法施行規則に定める科目 | 授 業 科 目 名 | | 必 修 単 位 数 | | 備 考 |
|---------------|----------------------|---------------|---|-----------|-----|-----|
| | | | | 指 定 | 選 択 | |
| 特別支援学校専修免コース | 特別支援教育に関する科目 (24) | 障害児教育史特論 | 2 | | 2 4 | |
| | | 障害児教育特論Ⅰ | 2 | | | |
| | | 障害児教育特論Ⅱ | 2 | | | |
| | | 障害児教育特論Ⅲ | 2 | | | |
| | | 発達障害学特論 | 2 | | | |
| | | 障害児心理特論Ⅰ | 2 | | | |
| | | 大脳生理学特論 | 2 | | | |
| | | 障害児心理特論Ⅱ | 2 | | | |
| | | 障害児の発達特論 | 2 | | | |
| | | 障害児教育方法特論 | 2 | | | |
| | | 障害児生理・病理特論 | 2 | | | |
| | | 重度重複障害学特論 | 2 | | | |
| | | 障害児指導法特論Ⅰ | 2 | | | |
| | | 障害児指導法特論Ⅱ | 2 | | | |
| | | 障害児指導法特講 | 2 | | | |
| | | 特別支援学校観察・実地研究 | 2 | | | |
| | 研 究 特 別 研 究 | 2 | 2 | | | |
| | 研 究 論 文 | 4 | 4 | | | |
| 最 低 修 得 単 位 数 | | | | 6 | 2 4 | |
| | | | | 3 0 | | |

| | 免許法施行規則に定める科目 | 授 業 科 目 名 | | 必 修 単 位 数 | | 備 考 | |
|-----------------|--|-----------------------------------|-------------|-----------|-----|-----|-----|
| | | | | 指 定 | 選 択 | | |
| 特別支援学校一種免コース | 特別支援教育の基礎理論に関する科目 (2) | 障害児教育史概論 | 2 | 2 | 4 | 2～3 | |
| | | 障害児教育概論 | 2 | | | | |
| | | 障害児教育Ⅰ | 2 | | | | |
| | | 障害児教育Ⅲ | 2 | | | | |
| | | 障害児福祉学 | 2 | | | | |
| | 特別支援教育領域に関する科目(16) | 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 | 知的障害概論 | 2 | | | 2 |
| | | | 肢体不自由概論 | 2 | | | 2 |
| | | | 障害児の発達概論 | 2 | | | |
| | | | 障害児の発達診断と教育 | 2 | | | |
| | | | 障害児生理学 | 2 | | | |
| | | | 障害児臨床基礎 | 2 | | | |
| | | | 障害児臨床 | 2 | | | |
| | | 障害児診断学 | 2 | 2 | | | |
| | | 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目 | 障害児の発達と学習 | 2 | | | 2 |
| | | | 障害児教育方法概論 | 2 | | | |
| | | | 障害児教育工学 | 2 | | | 2 |
| | 障害児生理・病理概論 | | 2 | | | | |
| | 障害児指導法Ⅰ | | 2 | | | | |
| | 障害児指導法Ⅱ | | 2 | | | | |
| | 障害児指導法Ⅲ | | 2 | | | | |
| | 免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目 (5) | 聴覚障害児教育総論 | 2 | 2 | | | |
| | | 視覚障害教育総論 | 2 | 2 | | | |
| | | 特別支援学校観察・実地研究 | 2 | 2 | | | |
| | | 情緒障害児特講 | 2 | | | | |
| | | 障害児の言語指導概論 | 2 | | | | |
| | 心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習(3) | 障害児教育実習 | 3 | | | | (注) |
| その他特別支援教育に関する科目 | 障 害 児 研 究 | 2 | 2 | | | | |
| | 研 究 論 文 | 2 | 2 | | | | |
| 最 低 修 得 単 位 数 | | | | 2 4 | 4 | 2 | |
| | | | | 3 0 | | | |

- (注) 1. 特別支援学校(養護学校)教諭普通免許状を有しない者は、障害児教育実習を必修とする。
 2. 特別支援学校(養護学校)教諭普通免許状を有する者、又は現職経験者で免許法施行規則第7条表中備考4に該当する(授業科目の単位をもって替えることができる)者は、障害児教育実習の履修を認めない。

『入学志願書』記入上の注意

1. 記入は、黒のボールペンを使用して、かい書で丁寧に記入すること。
2. 誤って記入した場合は、誤記部分を二重線で消して訂正するとともに押印すること。
3. ※印の欄は、記入しないこと。
4. 職歴がある場合は、志願書裏面の「履歴書」に記入すること。

①出願区分

該当する出願区分を選択し○で囲むこと。

②志願者

- ・氏名、生年月日及び性別は、戸籍の記載どおりに記入すること。通称名を使用している場合は、両方を記入して通称名に（ ）を付けること。
- ・電話番号は必ず記入し、呼び出しの場合は「○○方」と明記すること。

③連絡先

「②志願者」で記入した以外に連絡が取れる連絡先がある場合は記入すること。

④出願資格

- ・「大学卒業」「大学卒業見込」「その他」のうち該当するものを○で囲むこと。
- ・出身大学等の設置区分に該当するものを○で囲むこと。
- ・「大学名」「学部名」「課程・学科(専攻)」について、所要事項を記入すること。
- ・「所有又は取得見込の教育職員免許状」は、所有又は平成31年3月31日までに取得見込の教員免許状を「幼1」「小1」「中1(国語)」等と記入し、取得年月を記入すること。

⑤現職等

- ・「教職経験年数」は、初等中等教育職員として勤務した期間を平成31年3月31日現在で記入すること。
- ・「教育委員会推薦」の有無を○で囲むこと。「有」の場合は所属する教育委員会名を記入すること。